



H29.1.1

田村たくみ県議会だより *Challenge Spirit*

～ チャレンジ スピリッツ ～

vol.63

Challenge Spirit とは・・・

直訳で「挑戦する精神」。一度志を抱いたならば、一度の挫折を苦とせず糧とし、常に挑戦する気持ちで前向きに頑張っていく「田村たくみ」の精神を表したもの。

埼玉県議会12月定例会特集！ 理美容法施行改正条例を議員立法で制定！

謹啓 新春の候、皆様方に於かれましては、健やかにお過ごしのことと、お喜び申し上げます。平素は、私の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、埼玉県議会12月定例会が12月2日から22日まで開会されました。21日間の慎重審議の末、福祉施設の防犯対策の強化の推進など約8億8,382万円の「平成28年度一般会計補正予算（第4号）」や「知事の権限に属する事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例」など、知事提出議案30件を原案通り可決致しました。また、9月定例会より継続審査となっていました「平成27年度埼玉県の一般会計及び特別会計決算の認定について」及び「平成27年度埼玉県公営企業会計決算の認定について」認定致しました。更に、新たな「5か年計画の策定について」は、来年度からの県政の最重要行政計画となることから、慎重審議に附するために継続審査となりました。

その他に、「理容師法施行条例及び美容師法施行条例の一部を改正する条例」を自民党県議団にて提案・成立致しました。この条例は、理容業及び美容業の衛生水準の一層の向上を図るため、専ら出張理容及び出張美容を行う者に対し、講習を義務付けるための改正であります。内容は、理容所・美容所に所属しない理容師・美容師であって、出張理容・出張美容のみを行うものは、衛生上の措置に関する知識を習得するための知事が指定する講習を受けなければならないとするものです。今年、厚生労働省が出張理美容の可能枠を拡大したことにより、今後増大が見込まれる出張理美容について当条例で衛生水準を確保し、県民の安全・安心に応えるものとなります。

今議会で特に感じたことがあります。県執行部の議会に臨む姿勢があまりにもなおざりであることであります。例えば、新たな「5か年計画策定について」審議する5か年計画特別委員会に、議案の主管である部長が委員会に出席しない状況であり、副部長が議案の説明等を行いました。問いただすと「他の業務にあたっていて忙しい」とのこと。5か年計画特別委員会は、県執行部が提出してきた議案である「5か年計画策定について」のみを審議するために設置された委員会です。各議員は、重複して委員会審議に臨んでおり、我が自民党では「5か年計画」の審議に臨むにあたり、相当な時間をかけて準備を行っております。そんな中、主管部長が「忙しい」ということで審議に出席しないという異常事態は、議会軽視どころか行政の怠慢そのものです。また、一般質問における答弁においても、通告について調査や協議を経る努力を怠り、その場限りを乗り越える答弁が見受けられ、担当部長が議会運営委員会で陳謝する事態がありました。埼玉県の執行部は意識を変えて、議会に真摯に臨んでもらいたです。県政正常化に向け、これからも様々取り組んで参ります。

今後も、県政推進・地域発展のために、様々な施策に挑戦して参ります。皆様の更なるご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。寒さが厳しくなって参ります。お体ご自愛の上お過ごし下さい。



5か年計画特別委員会にて改善の意見を述べる田村県議

埼玉県議会議員 田村たくみ

東武アーバンパークライン（東武野田線）が変わる！

東武アーバンパークラインが変わります。

この度、東武鉄道では春日部駅付近連続立体交差事業の都市計画策定に向けた事業計画案を発表しました。輸送力改善を踏まえた事業計画案では、春日部駅のホームを4面8線化（アーバンパークラインの2面4線化）、東武スカイツリーラインと東武アーバンパークラインのスムーズな直通運行や増発、将来のアーバンパークラインの急行追越や乗換利便性の確保、野田方面の複線化にも対応できる形態等を発表致しました。これにより、大和田駅や七里駅ご利用の皆様からご要望のありました快速運転の改善や春日部駅でのスイッチバックの解消等が図られることとなります。

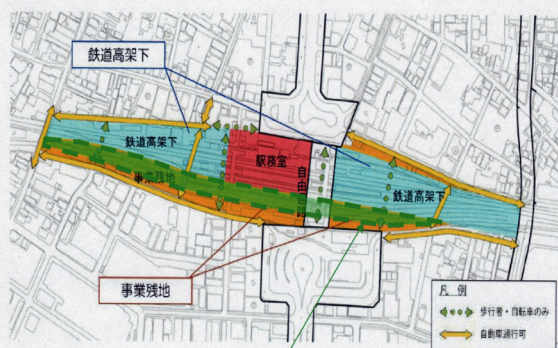


東武アーバンパークライン利便性向上議連にて東武本社に要望

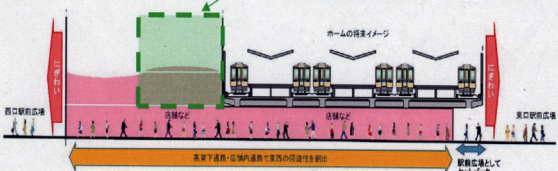
また、東武大宮駅をはじめ、東武鉄道主要駅における安全対策としてホームドア設置が推進される運びとなりました。

これまで、県議会議員連盟としても春日部駅立体交差事業やホームドア整備については強く要望活動を行っており、東武アーバンパークラインの利便性が向上するものと期待するところであります。

◆鉄道高架下と事業残地の位置



◆整備イメージ



「春日部市中心市街地まちづくり計画」の図を基に輸送改善のイメージを県で作成したものです。

東武鉄道が発表した整備イメージ図

写真で見る活動報告！



議会運営委員会の視察で取組を伺う田村県議



自民党虐待PTにて南児童相談所を視察



英霊にこたえる議員連盟にて靖国神社へ参拝

田村たくみプロフィール

埼玉県議会議員（3期）

- ・南6区（さいたま市見沼区）選出
- ・埼玉県議会議会運営委員会 委員
- ・企画財政委員会 委員
- ・公社事業対策特別委員会 委員長

昭和46年10月15日生まれ（45歳）

- ・さいたま市立海老沼小学校 卒業
- ・さいたま市立片柳中学校 卒業
- ・埼玉県立川口青陵高等学校 卒業
- ・放送大学教養学部 卒業
- ・明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 修了（公共政策修士）

主な経歴及び役職

- ・埼玉県議会自民党議員団 政務調査会長
- ・自民党青年局中央常任委員会 副議長
- ・自民党埼玉県支部連合会 青年局長
- ・自民党さいたま市見沼区支部 支部長
- ・日本会議地方議員連盟 副幹事長
- ・さいたま市大宮野球連盟 副会長
- ・リトルリーグ大宮東リーグ 会長
- ・社会福祉法人 希求会 理事 等



県政のこと、身近なこと、何でもお気軽にご相談ください！お問い合わせは、「田村たくみ」事務所まで…！

埼玉県議会議員 田村たくみ 事務所

〒337-0042 さいたま市見沼区南中野457-15 e-mail: info@takumi-tamura.jp

電話：048-681-0005 FAX:048-681-0006

ホームページ <http://www.takumi-tamura.jp>

